

クローバーの『時×空』投資 TimeSpace

クローバー・アセットマネジメント株式会社 月次レポート 2022年3月31日基準

★医学は生物学

今から30年以上前のころ、大阪のある総合病院の院長が初対面でお会いした際に開口一番おっしゃったのが、「多根さん、医学というのは生物学なのですよ。」突然の言葉に思わず、どう反応していいか惑ってしまったため、せっかくの内容を聞きそびれてしまったのが返す返すも残念でしたが、一代で大阪を代表する総合病院を築きあげたやり手の印象とは程遠い、院長の自愛に満ちたやさしい笑顔と、この言葉が妙に印象に残っていました。

あれから30年を経て、最近その意味、大きさが少しずつわかってきたような気がします。

その後、医療もすっかり専門家、高度化し、そのせいか我々もいつの間にか、医療に対する過大な依存心が生まれ、病気になると思者や薬の世話にならないと治らないと思うようになってしまいました。特に高齢になると、ピルケースに常備薬を沢山携帯するのが日常化し、葉がないと生きていけないという人も多いような気がします。病院に行くと、いろ

んな機器でデータを取られ、中には患者に向き合うより、ほとんどパソコンを見ながら問診している医者も随分と増えてきました。そしていよいよ臨終に際しては、沢山のパイプにつながれ、様々な薬品が体内に注入され、とても「眠るように」あの世に行けない世の中になっていきます。まるで、我々が生き物ではなく、モノに近い扱いになっているような気がするのは私だけでしょうか。随分「生物学」とは程遠くなってしまったのが現在の医学のように思っています。

地球に生物が誕生してから約38億年もの時間が経過しています。その間、生物の生存にとって困難で致命的な危機も多々あったはずですが、そんな超長期を、我々の祖先は医療も薬もなく、自分の力で生き延び、子孫を残して来ましたが、ですから、病気の際の様々な症状、例えば熱が上がる、咳が出る、血圧が上がる等々もほとんどが病気を治すための体の作用だったりします。また、自分だけの体だと思っているものも、実際は微生物との共生の場なのです。最近注目されているのが腸内細菌。腸内にはなんと約1000種類、約100兆個もの腸内細菌が存在し、我々の健康維持に重大な役割を果たしてくれています。意外と生物は弱肉強食ではなく、共存とバランスで成り立っているのですね。

また、進化の過程で単細胞の時代がなんと約30億年もあります。単細胞生物ですからともな感覚器官を持たない中で生き延びてきたわけです。脳が誕生するのが約5億年前ということですから、我々の祖先は生命が誕生してからの気の遠くなるような期間のほとんどの生死にかかわる重要な判断を、「考える」よりも「感じる」こととしてきたことに

なります。ですから我々の「感じる」力は結構すごいのです。

コロナも三年目に突入し、そろそろ収まってくれるのではと期待があるものの、中国上海では再びかなり厳格なロックダウンが行われるなど、まだしばらく混乱が続くような様相です。中国といえば、新型コロナウイルスの感染が広まった当初は政府の強制力を駆使し、ウイルスの広がりを抑えて世界でも高い評価を得た国でした。現代の医学で「考える」と正しい対処のように思えますが、生物学的に「感じてみる」と違って見えてきます。

感染が収まる為には、ウイルスが変異を繰り返し、最終的に無毒化して人類と共存できること、それに、人体の方も免疫がある一定以上の人間の間に広まり集団免疫が確立すること、この両方の歩み寄りが必要でしょう。ですから、自然の力を排除するのではなく、上手く活かしながら、被害が少なくなるようにコントロールしていくのが正しい対策のように思います。

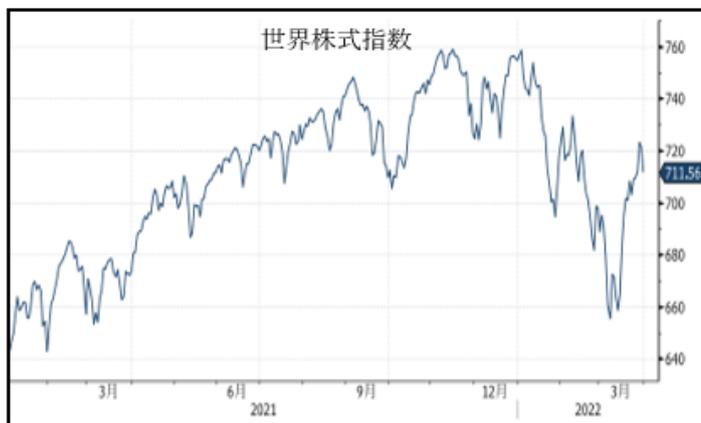
医学だけでなく、企業の経営や分析にも生物学的なアプローチはとても有効だと思います。長期投資にふさわしい企業の発掘にも分析して「考える」だけではなく、「感じる」ことを駆使してみたいかがでしょうか。「投資も生物学」なのかもしれませんね。



多根幹雄



ロシアのウクライナ軍事侵攻開始から2カ月に入り、コモディティ価格の高騰と新型コロナウイルス感染者数の減少による消費者需要の増加を受け、ほぼ全てのセクターでインフレ圧力が高まりました。また、10年債の利回りが2月末の1.82%から数日間で2.5%近辺まで急上昇し、固定利付債価格は短期間で最悪の下落となりました。しかし株式市場はどうか上昇傾向を続け、前月比1.5%増となりました。米FRBのパウエル議長が、インフレ抑制に対する明確なコミットメントを示し、今後各会合で必要であれば通常の0.25%以上の利幅で利上げを行う可能性があることを発言したことを受け、市場



Source: Bloomberg

心理が改善しました。同発言後に株価は反発し、ウクライナ軍事侵攻開始前の水準を上回りました。リスク資産が比較的堅調に推移する中、VIX指数が36を超えた後、月末にかけて20前後に落ち着くなど、市場心理が改善しているにも関わらず、金価格ははいく

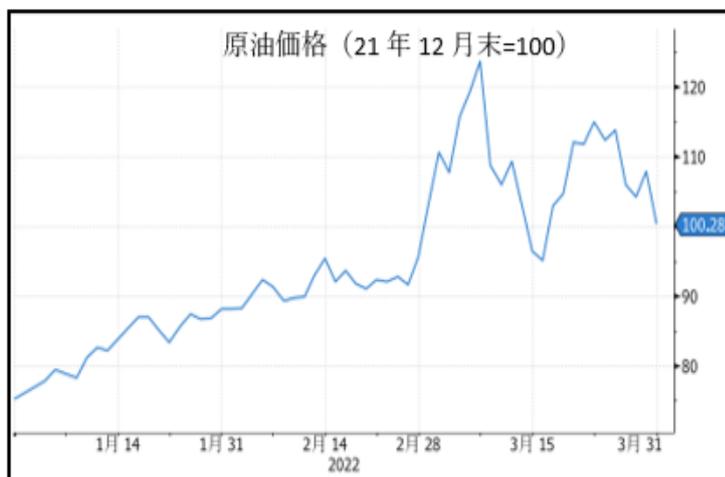
らか調整したものの、比較的安定的に推移し、じり高の場面さえありました。これは同時に市場における不確実性が再度高まる可能性を意味しますが、果たして市場は世界経済の不透明感をすでに織り込んでいるのでしょうか。

また、このような非常に不確実性の高い時期に円安が進むという、日本円が通常と異なる動きを示し、「セーフヘイブン」の地位を失いつつあることには注意すべきでしょう。日銀は引き続き金融緩和策を行い、円安は日本経済にとってプラスであるとする黒田総裁の従来通りのコメントにより、円安は加速しました。しかし、円安はエネルギーなどの輸入に関しては大きなデメリットとなるため、輸入インフレにより日銀の目標値であるインフレ率2%を達成することが容易に予想できませんが、その



Source: Bloomberg

場合の将来的な負担はどうでしょうか。日銀が為替介入をする、あるいは目標金利を引き上げるといふ可能性もあります。その場合、日本円は反発するでしょう。



Source: Bloomberg

我々は、現在の地政学問題の解決がいつになるのかわかりませんが、一つ確かなことは未来を見通すことが以前にもまして難しくなっていることです。したがって、投資の一部をバリュウファンドに振り向けるなど、引き続き慎重な姿勢を維持する考えです。ただし、ウクライナとロシアの停戦交渉が行われる中、停戦合意、あるいは少なくとも安定化を投資家が感知した場合に、株価が急反発する可能性もあります。(ちなみに、米国の半導体製造プロセスが必要となる高純度ネオングスの最大供給国がウクライナであることをご存じでしたか?)



樋口恭信

3月のマーケット概要

3月の米国株式市場は、前月末、ロシアのウクライナ侵攻で、不安定な状況となり、3月4日に発表された雇用統計で雇用者数の予想を超える大幅増加があり、インフレ懸念で徐々に値を下げました。中旬になって発表された消費者物価指数は+7.0%と数十年ぶりの水準となりましたが、ウクライナ情勢もあり、むしろ過剰な金融引き締め懸念が収まり、3月15、16日のFOMCでは、+0.25%の利上げが決定され、月末にかけて順調に株価は上昇しました。

一方、日本株式市場も、初旬は米国の利上げ懸念と新型コロナの蔓延防止措置で経済活動が低迷していましたが、3月21日をもって解除され、月末にかけて一気に株価が上昇しました。

コドモファンド

変幻自在ずーっとおまかせ

【3月の運用コメント】

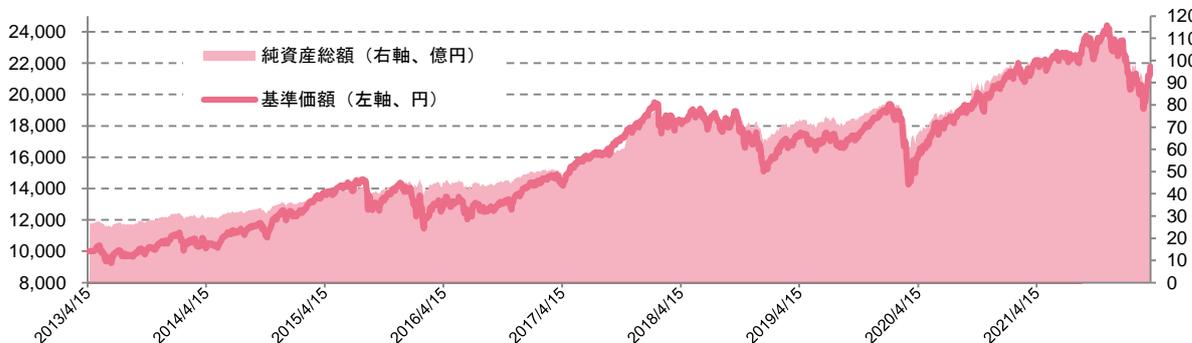
月初にコムジェスト世界株式ファンドを一部利益確定、月末には円の急落による今後の為替リスクを考え、ヴァレンを同じ内容の円建てのファンドに、SPDRゴールドをピクテ・ゴールド（ヘッジ付き）に一部入れ替えました。

年初から1、2月に下落したファンドが大きく反発し、中でもコムジェスト世界株式、同ヨーロッパ、ヴァレンが大きく貢献し、基準価額は+7.64%となりました。

まだまだ、不安定な状況が続きますが、慎重な運用を心掛けたいと思います。

基準価額と純資産総額の推移

組み入れファンドTOP5
基準価額の前月比

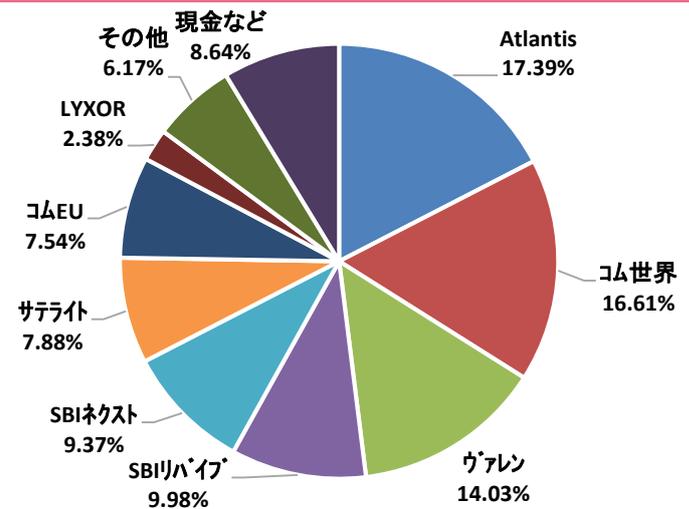
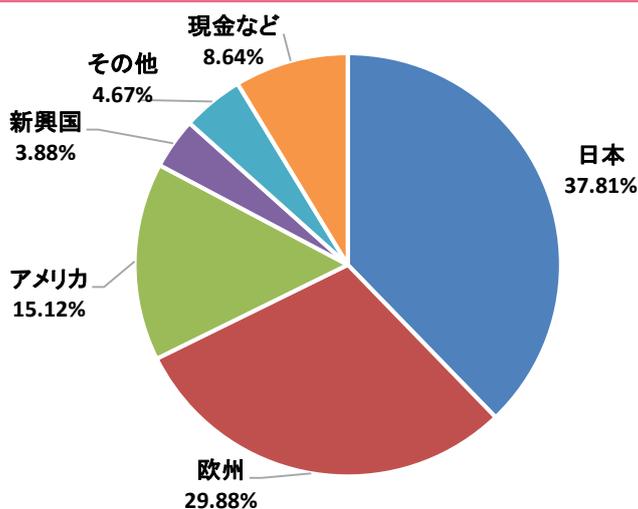


Atlantis	5.68%
コムジェスト世界株式	10.07%
ヴァレンS	14.08%
SBI リバイブ	3.89%
SBI ネクスト	7.34%

コドモファンド概況

基準価額	21,782円	信託期間	無期限
純資産総額	9,921百万円	決算日	毎年2月25日
設定日	2013年4月15日		(休業日の場合は翌営業日)

資産構成比率(組入ファンド全14本)(左:国別、右:ファンド別)



期間別騰落率(%)

1か月	3ヶ月	6ヶ月	1年	3年	設定来
7.64%	-7.06%	-5.42%	0.77%	28.08%	117.82%
				(複利年率)	(複利年率)
				(8.57%)	(9.07%)

ファンドにかかわる費用

運用管理費用
(信託報酬)

年率1.10%(税抜き1.0%)

組入れ投資信託証券も含めた実質的な負担 年率1.75±0.5%(税込/概算)

浪花おふくろファンド

じっくりどっしり長期運用

【3月の運用コメント】

年初から1,2月に下落したファンドが大きく反発し、中でもコムジェスト世界株式、同ヨーロッパ、カーディフ・ジャパンアルファが大きく貢献し、基準価額は+8.45%となりました。

まだまだ、不安定な状況が続きますが、慎重な運用を心掛けたいと思います。

基準価額と純資産総額の推移



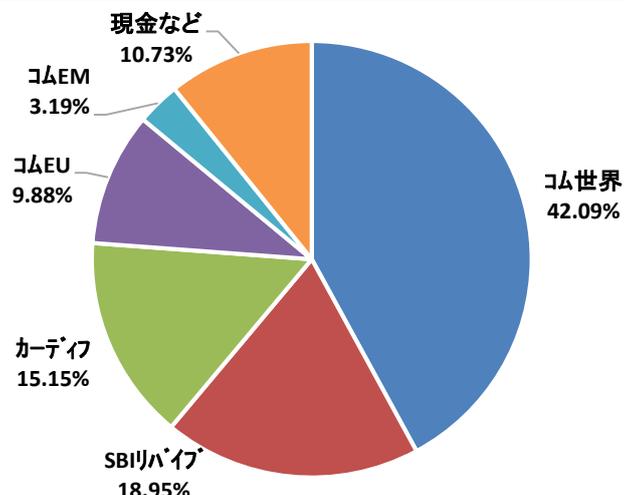
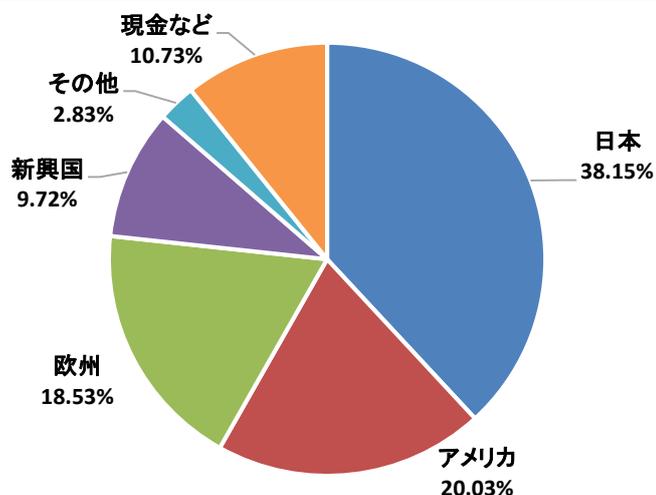
組み入れファンドTOP5 基準価額の前月比

コムジェスト世界株式	10.07%
SBI リバイブ	3.89%
カーディフ	12.83%
コムジェストヨーロッパ	13.15%
コムジェストエマージング	7.47%

浪花おふくろファンド概況

基準価額	25,483円	信託期間	無期限
純資産総額	1,528百万円	決算日	毎年3月3日
設定日	2008年4月8日		(休業日の場合は翌営業日)

資産構成比率(組入ファンド全5本)(左:国別、右:ファンド別)



期間別騰落率(%)

1カ月	3ヶ月	6ヶ月	1年	3年	設定来
8.45%	-6.45%	-5.52%	-0.79%	27.57%	154.83%
				(複利年率)	(複利年率)
				(8.43%)	(6.92%)

ファンドにかかわる費用

運用管理費用 (信託報酬) **年率0.99%(税抜き0.9%)**
組み入れ投資信託証券も含めた実質的な負担 年率1.65±0.5%(税込/概算)

コモファンド・浪花おふくろファンドにかかわる共通のその他費用・手数料

信託財産に関する租税、投資対象とする投資信託証券の売買に発生する売買委託手数料及びその手数料に対する消費税相当額等の費用、外貨建資産の保管等に要する費用は、お客さまの負担として、信託財産中から実費を負担します。

設定・運用・販売はクローバー・アセットマネジメント株式会社／金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第2727号

※比率は四捨五入の関係で合計が100%にならない場合があります。

☆クローバーフェイスブックから

クローバー長期投資セミナー

コムジエスト「逆風吹き荒れる成長企業への投資環境 “企業のコオリティ” は潮が引いたとしても変わらない」で、半年ぶりにコムジエストさんの登場です。今回、パリの世界株式ファンド運用チームからは、初めて登場のロー・ネジャーさん、日本サイドはリチャード・ケイさん、渡邊さんがクローバーオフィスにいられてのZOOMセミナーとなりました。前回ケイさんは、海外出張から戻ってきたにもかかわらず、自宅待機期間で直接参加できず、一年ぶりに生でお会いしました。やっぱり迫力あります。

クラウド

- オンライン小売
- オンラインチーム
- オンラインマーケティング
- オンライン診療
- コンテンツストリーミング
- 電子決済
- 電動モビリティ
- 経済再開の受益者
- 資源の効率化

オンプレミス型ソフトウェア

- 実店舗での小売
- 現金経済
- 伝統的な銀行業
- 化石燃料
- 商業用不動産

はじめにロー・ネジャーさんから、コムジエスト社と世界株式ファンドの説明。具体的なデータを駆使して、テキパキとしたお話でした。リチャード・ケイさんに勧められて、個別の日本企業にも興味を持ち始めているところだそうです。リチャード・ケイさんは、こつてりと日本企業の話。世界的なシェアの高い優秀な企業が多いのに、なかなか

か注目されないのが、リチャードさんが孤軍奮闘している感じ。

ご質問にも「バンガードが日本市場から撤退したことへの影響は？」という話がありました。日本株については、欧州、中近東の投資家は、コムジエスト日本株式ファンドへ乗り換えてくれたそうです。北米の投資家は、日本から撤退した



とのこと。あまり注目していないんです。ただ、それが逆に、注目し始めたらすごいチャンスになる、コロナからの復活が遅れていることも、むしろチャンスにとらえたい！と熱いお話がありました。交流会では、京都の大原さんが清水寺のライトアップを特別中継してくださいました。私（磯野）は、実家がもとと近くにあったので大感激でした。ありがとうございました。

成長の黄金期が期待される世界トップクラスの企業

☆銀座ランチシリーズ

「味の中華 羽衣」



美味しいチャーハンがないかなと、検索していたら、見慣れない中華にヒットして、面白そうなので行ってきました。銀座7丁目、中央通り銀座SIXを越えてすぐの信号を左です。一階の入り口は、中華屋さんには見えません。地下へ降りる階段が急なので気を付けてください。いろんなものが置いてある入り口付近を通り抜けると広々とした店内が見えてきます。11時40分はまだ席はたくさん空いています。温麺とから揚げ（ユーリンチー）のセット《Cランチ 1100円》が有名で毎日食べられます。他に曜日替わりで、例えば（月）は《Aランチ》豚肉とザーサイの塩味炒め《Bランチ》例えば若鶏と野菜の唐辛子炒めなど。はじめて行った時は、気おされ

て、とにかく定番の《Cランチ》をいただきました。透明感のあるスープに細麺、白髪ねぎがのっている温面と甘酢の効いたユーリンチーにザーサイと卵スープ、ご飯までついていきます。シンプルにユーリンチーをごはんと食べてもいいし、シンプルな麺にトッピングしても美味しいです。そこそこの年齢のベテラン女性スタッフも愛想がいいし、安心感ありますね。12時過ぎには満席になりました。

★新入社員紹介

4月1日付けでフアンド事業部に新入社員として入社いたしました岩本憲児と申します。

熊本出身で日本陸上自衛隊に所属した後、上京して大学へ入学。在学中にオランダ系の銀行でメール配布のアルバイトをしておりましたが、当時人手不足であったことから外国為替のディーリングルームでの為替売買に関する業務のお手伝いをさせて頂いたことがきっかけとなり卒業後は金融の世界へ。スイス系、米系、豪州系、カナダ系の銀行で為替ディーラー、対顧客セールス、セールス・ヘッドとして27年ほど従事しておりました。

その後8年のブランク中は京都に在住しておりましたが、つい最近になり米系、カナダ系で同じ時期に一緒に為替業務に従事していた京都に在住される女性と偶然にも情報交換出来たことがきっかけとなりクローバーの関連会社の社外役員を兼務されていたことで、多根社長、磯野専務との会談を設けて頂き、こちらへ入社する運びと相成りました次第でございます。宜しくお願いいたします。



岩本憲児

はじめまして。新入社員の漆原菜々子です。初めて月次レポートを投稿するにあたって、簡単な自己紹介をさせていただきたいと思えます。東京の下町（こち亀や寅さんで知られる地区）出身です。大学時代は韓国語に夢中になり、留学の予定もありましたが、コロナウイルスの影響で中止になってしまったことが今でも心残りです。また自由に国を行き来できる日が一日でも早く訪れてほしいものです。

趣味は読書とラジオを聴くことと根からのインドアですが、お笑いが好きなこともあり、最近はお笑いライブに行くというアウトドアな趣味（私にとっては…）もできました。寒い季節も終わりました。重い腰を上げて、春の景色でも見に行きたいですね。今後、お電話等でご対応させていただくことがあるかと思えますので、皆様よろしくお願いいたします。

漆原菜々子



去年同様、日枝社にて入社式を行い、入社されたお二人の健康祈願をしていただきました。当日はあいにくの雨でしたが、お二人のこれらの新生活は健やかで、晴れやかなものでありますように。

三浦 隆任



運用体制変更のお知らせ

目まぐるしく変化するマーケットの状況に機動的に対応するため、2022年4月1日をもって運用体制を以下のとおり変更いたします。

代表取締役	多根幹雄	運用統括責任者
専務取締役	磯野昌彦	運用部長 (新任)



磯野昌彦

皆様のご期待に沿える成果を上げるべく、専念いたしますのでよろしくお願いいたします。



“クローバー 投資政策セミナー 2022.4”

2022年
4月14日(木)
18:30~20:00

対面&ライブ配信セミナー
対面:定員22名
ネット:定員30名

樋口 恭信 (チーフ・ストラテジスト)
多根 幹雄 (代表取締役社長)
磯野 昌彦 (専務取締役)



“急募「みかんの花咲きたねころ山グランピングツアー」2022 春”

2022年
4月23日(土)
11:00~15:45

伊豆急行 宇佐美駅 11時集合
定員 50名
(宇佐美駅集合・解散予定) 【参加費用】3000円
※ 宿泊される場合は追加で7000円
(テント、寝袋、シャワー、朝食付き)



「視界不良の相場をどう切り抜ける？」

2022年
5月6日(金)
18:30~20:00

対面&ライブ配信セミナー
対面:定員22名
ネット:定員30名

ヴァレン・キャピタル・パートナー
フロラン・ベルサーニ氏
フランソワ・バザン氏



オルタナティブ・キャピタル・エンタプライズ(株)
江畑 真一 氏

ファンドにかかわるリスク

当ファンドは、値動きのある国内外の株式等に投資する投資信託証券に投資しますので、基準価額はその影響を受け変動します。**投資信託は預貯金と異なり、投資元本が保証されているものではありません。投資による利益および損失は、すべて受益者(投資者)の皆様に帰属します。**

基準価額の主な変動要因としては、価格変動リスク、信用リスク、流動性リスク、為替変動リスク、カントリーリスク等があります。リスクについての詳細は投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

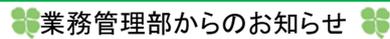
ファンドにかかわる費用

当社が扱う投資信託に、購入・換金手数料および信託財産留保金はありません。

当資料のご利用にあたっての注意事項

- 当資料はクローバー・アセットマネジメント株式会社が運用するファンドの運用状況をお知らせするために作成した資料であり、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。取得の申込みにあたっては、投資信託説明書(交付目論見書)等をお渡ししますので必ず内容をご確認の上、ご自身でご判断ください。
- 当資料に記載された過去の実績は、将来の運用成果等を示唆あるいは保証するものではありません。
- 当資料は信頼できると考えられる情報に基づき作成されていますが、その正確性、完全性を保証するものではありません。
- 当資料中に示された意見等は、作成日現在の当社の見解であり、事前の連絡なしに変更されることがあります。
- 投資信託は、預金や保険契約と異なり、預金保険機構・保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。
- 当社でご購入いただいた投資信託は、投資者保護基金の対象とはなりません。
- 当資料中に示された数値は、作成基準日現在において入手可能なデータを参照し、弊社にて計算しております。

クローバーから大切なお知らせ



【「取引残高報告書(定期交付)」・「ご投資状況のお知らせ」の発送について】

「取引残高報告書(定期交付)」・「ご投資状況のお知らせ」を電子交付、郵送いたしました。

「取引残高報告書(定期交付)」は四半期毎に作成され、その期間のお取引を記したものです。

今回は2022年1月~3月末までにお取引(売買等)があったお客様および期間中にお取引がなくても残高がある場合には、最後のお取引から1年が経過したお客様が送付・電子交付の対象となっております。

【ご登録内容の変更はございませんか?】

いよいよ新年度がスタートしました。お引越など新生活が始まり忙しい方もいらっしゃるかと存じます。

ご転居等によりご住所、ご連絡先に変更はございませんか。お取引に関する重要な書類や大切なお知らせなどがお届けできなくなりますので、変更がございましたら、「登録事項変更届」の用紙を弊社ホームページ・マイページまたはお電話にてご請求の上、変更手続きをお願いいたします。

なお、メールアドレスのご変更は、弊社ホームページ・マイページ上またはお電話でもお手続きが可能です。

※海外転勤等で日本非居住者となるお客様※
海外転勤等で日本非居住者となる場合、**ご出国前までに所定の手続きが必要となります**ので、お早めにご連絡いただきますようお願いいたします。

【毎月つみたてスケジュール】

次回引落日は、5月6日(金)

5月分金額変更・中止・再開締切日... 4月19日(火)

6月分新規・口座変更締切日... 4月27日(水)

※GWに伴い、締切日が通常より早くなっておりますのでご注意ください。

※毎月つみたてサービスの金額変更・中止・再開については、お電話でも承っております。

クローバー・アセットマネジメント株式会社 (受付時間:平日9時~17時)

お客様専用通話料無料ダイヤル:0800-5000-968

E-mail: gyoumu@clover-am.co.jp